

ユヲ謙トシタルヲ以テ従業員一同ハ一先ツ解散スルコト
ヲ為リタリ

二 会社倒ノ變留及對策

會社倒ニ在リテハ従業員ノ要求ニ依リ貸銀ノ値上ケ其他ノ給與
ヲ増額スルハ其ノ体面ニ害スルニミナラズ延ヒテハ將來ニ要例ヲ決スヲ虞
リ絶体拒絶ノ意思アルモ此際動搖セラルル一般従業員ノ感情ヲ柔
ムク比較的簡單ナル前記教員ノ要求ヲ容シ他ノ重要項目ニ
對シテハ体面ヲ弁ケ居リ一才車掌監督事務員等ヲ激勵シ
テ従業員結束ノ切崩シニ努メレ且萬一ニ備フル為メ今社經營
ノ大分市ニ於テハ電車従業員三千名及縣下糸島郡前原町並筑
北道電車等業務員七名ノ獲得ヲ望メテ之ニ同管理郡處屬ノ電工
共他ノ従業員(事件ニ関係ナキ者)約四百名ヲ合シテ電車運転ヲ繼續スル準
備ヲ為シ居リ既ニ大分市ヨリハ電車業務員十五名未補給レ何時ニ補充ニ

ニアタラントシ居レリ

三 従業員側ノ態度

(一) 従業員代表者ノ署長訪問

従業員中今回争議ノ首謀者トモ目スヘキ無産青年同題
九水班員タル福島大石ノ兩名ハ九日午後六時頃従業員代表
ト稱シ所轄福岡警察署長ヲ訪ヒ

今回自分等ノ運動ハ實際ノ苦痛ヨリ出テタル要求ヲ提出シテ
ルモノニシテ決シテ外部ヨリ煽動セラレタルモノニ非ラズ人籠
ニシテ慎重ノ態度ヲ以テ事ニ處スヘケレバ宜シク御諒解ヲ乞フ
ト述ベタルヲ以テ同署長ハ

「事ハ公益事業ニ関シ市民ノ利害ニ関スル大事ナレハ決
シテ輕率妄動スベカラス市民ト利害ヲ共ニスヘク市民
以外ノ者力此ノ運動ヲ加ハルハ宜シカラス」